

平成30年2月1日

「あきた地域活性化支援ファンド3号」の設立について ～地域発展への貢献に向けた取組み～

株式会社秋田銀行（頭取 新谷明弘）は、野村リサーチ・アンド・アドバイザリー株式会社（社長 森昌之）と共同で「投資事業有限責任組合あきた地域活性化支援ファンド3号」を平成30年1月31日に設立いたしました。

本ファンドは、既存ファンド「あきた地域活性化支援ファンド2号」の後継として設立するものであり、本ファンドを活用して地域の活性化に資する成長性が見込まれるすべての事業者に投資を行ってまいります。

また、野村リサーチ・アンド・アドバイザリー株式会社と共同し、AI、ICTなどの成長分野のアナリストによる知見を活用した事業支援を行ってまいります。

当行では、今後も継続的に地域活性化に資する事業への支援を通じ、地域の発展に貢献してまいります。

記

【本ファンドの概要】

項 目	内 容
名 称	投資事業有限責任組合あきた地域活性化支援ファンド3号
出 資 金	予定総額5億円（当初3億円）
出 資 者	株式会社秋田銀行：99% 野村リサーチ・アンド・アドバイザリー株式会社：1%
運営会社	野村リサーチ・アンド・アドバイザリー株式会社
設立時期	平成30年1月31日
存続期間	約10年間（期間延長も可能）

（以 上）